

1. お客様本位の業務運営を実現するための方針

グリーンズ・レッジ・アジア・リミテッド

顧客の業務運営に関する原則の策定・公表等（原則 1に対応）

当社は、金融庁が策定した「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、「お客様本位の業務運営のための原則」を策定しました。これにより、投資家保護及び公正取引の確保等の一段の向上に向けて、さらなるベスト・プラクティスを目指す態勢を以下の原則2～7に基づき、取り組み状況を記載致します。

また、常に顧客本位の業務運営に適した最善のベスト・プラクティスを希求するため、今後も当該原則を適宜見直し、公表致します。

顧客の最善の利益の追求のための誠実・公正（原則 2に対応）

当社の全役職員は、高度の専門性及び職業倫理を保持し、お客様に対して長期的なリレーションシップを構築・維持した上で、誠実・公正に業務を遂行し、顧客本位の業務運営の態勢のもと、顧客の利益優先を実践しております。

これは、当社の経営方針として掲げている「パートナーであるお客様の信頼に応えるため、お客様のニーズをいち早く正確に把握し、丁寧かつ迅速に対応し、良質なサービスを提供するとともに、顧客の最善の利益の追求を図ることによる安定的な顧客基盤と収益確保を目指す」と一致し、かつ、日々、実践しております。

利益相反の適切な管理（原則 3に対応）

当社は、主要業務の一つである債券セールス業務においては、媒介に限定した取引を基本としており、自己勘定取引は行っておらず、その結果、自己勘定との利益相反の排除が確保されています。

手数料の説明の明確化（原則 4に対応）

当社のビジネスモデルは、現状、お客様に手数料をお支払い頂くフィービジネスではないことを、顧客へ明確に説明する態勢を既に構築しており、顧客にご理解いただいております。

ただし、今後、仮に、手数料の支払いが発生するフィービジネスが発生した場合、当該手数料についてお客様に対して、どのようなサービスの対価に関するものか等を含め、顧客が理解できるよう情報提供の態勢を構築し、手数料に関して丁寧に説明し、顧客の理解を得ることを実践致します。

重要情報の分かりやすい提供（原則 5に対応）

当社は、お客様の投資判断に重大な影響を及ぼす重要情報について、誤解を生ぜしめることのないよう、お客様に対して平易に理解できるよう分かりやすく説明する態勢を構築していきます。

また、当該重要情報について顧客へ積極的に提供し、お客様の利益の最大化に貢献できるようお客様本位の業務運営の態勢も構築していきます。

顧客の属性に基づくサービスの提供及び提案（原則 6に対応）

当社は、お客様の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズを把握し、お客様のニーズに適した金融商品・サービスの組成、販売・推奨及び提供し、お客様の利益を最優先とする態勢を構築していきます。

これは、当社の経営方針である「各案件において、初期段階から最終段階に至るまで、国際金融市場において豊富な経験及び高度な知識を有する当社パートナーがお客様のニーズに沿った高品質な金融サービスを提供します」を掲げ、実践していきます。

社内における法令等遵守の更なる向上に向けての枠組み等（原則 7に対応）

当社役職員一同、この度の「お客様本位の業務運営に関する原則」について、理解を深め周知徹底し、お客様の利益を最優先とすることを遵守・実践し、当社の企業文化として定着させていきます。

また、お客様の公正な取扱い、利益相反の適切な管理等を促進するような研修及びお客様本位の基づく業務運営を反映した評価等のガバナンスの態勢を整備します。

さらに、当社は、「法令等遵守の徹底が当社における経営上の最重要課題の一つである事を役職員全員が認識し、高い倫理観及び高いコンプライアンス・マインドを維持する」を経営方針として掲げ、実践していきます。